

## 2023年4月の移動例会について

- 1・日時： 令和5年4月14日（金）
- 2・見学場所： 海上保安資料館横浜館・ハンマーヘッド他
- 3・集合場所 JR 桜木町駅南口改札出口 10:00  
\* 桜木町駅より、市営バスにて現地（横浜市敬老特別乗車券証持参）
- 4・内容： 海上保安資料館横浜館・ハンマーヘッド他見学後、桜木町駅近くで懇親会【甘太郎】TEL 045-227-8366 13:00～予約済
- 5・参加費： ￥3,000（昼食懇親会費）  
\* 【海上保安資料館横浜館】は、国民の皆様に我が国周辺海域の現状と海上警備の重要性などをご理解して頂くため、平成16年12月10日に開館しました。

以上

- \* 【連絡先】：移動例会・懇親会ともに、事務局松下尚雄宛てに4月8日（土）迄に出欠のれんらくをする。

予約の都合の為、必ず出欠席の連絡をお願い致します

横濱プロバス倶楽部事務局長 松下 尚雄

Mobile: 090-1551-0096

e-mail: tadd0126@niftycom

会員各位

令和5年3月5日

4月14日（金）移動例会

【海上保安資料館横浜館と新港埠頭ハンマーヘッド】見学の件

① 【海上保安資料館横浜館】

平成13年12月22日 北朝鮮の工作船が日本の領海（九州南西地域）に侵入した為、海上保安庁の巡視船、航空機を急行させ銃撃戦を繰り広げた結果、自爆した不審船を展示している資料館です。

工作船資料館の入り口より中へ入ると工作船の赤さびた船体が目に飛び込んで船体には無数の弾痕が残っており巡視船、航空機との攻防した生々しい爪痕が残っています。また、巡視船の方も銃撃を受け負傷者が出たとのこと。日本の領海での海上警備の重要性を学べると思います。

横のふ頭には日本最大の巡視船「あきしま」（ヘリコプター2機搭載型）6500トンが係留されています。

② 【ハンマーヘッド】

個々のテラスから眺める景色は横浜港が一望でき、右前方にはベイブリッジが望め、最高のロケーションです。

このハンマーヘッドの名前の由来は日本で最初の港湾荷役専用の大型クレーン（50トン）で金槌に似た形状から【ハンマーヘッド】と呼ばれた。

今でも新港ふ頭のシンボルとして横浜の海を見守っているのです。

横浜港の歴史を感じるクレーンです。

横濱プロバス倶楽部事務局長 松下尚雄